

# 踏み跡 <My Mountains>

御坂	高川山と本社ケ丸	No.272
----	----------	--------



ユニシス山中湖マラソン大会に参加のついでに山歩きをしてもらうようになってもう何年位になるだろうか。  
ランナーを引退してからはカメラマンを主役割としているが、それももう四年位になる。  
今回は往路で高川山、復路で本社ケ丸とマラソン大会の前後合計二回の山歩きをして来ようという贅沢な企画にした。  
10月の御坂山塊、富士見を楽しめる山を選んだことは言うまでもない。

平成8年10月19日

天気は晴、自宅を7時半に出発。中央高速自動車道が渋滞して初台付近からノロノロ運転で先が思いやられたが、なんとか切り抜け、10時半に大月ICを下りることができた。

田野倉の町外れから西へ進み、中央高速の田野倉バス停下に11時に到着。適当な場所に駐車して歩行開始。歩き始めてから大事なことに気がついた。水を汲み忘れたのだ！！昼食用に用意した牛乳パック一個だけが唯一の水分ということになったが、汗もあまりかかぬ時期なのでこれで突っ走ることにした。

歩き始めは杉林で、やがて唐松林になり、高度を上げると雑木林になる。

途中で踏み跡を見失ってしまったので、地図を見ながら854m峰を目指して強引に登りきった。高いところに出てしまえば何とかなるだろうとの読み通り11時35分に稜線上の登山道に飛び出した。

稜線を南下して最後の登りをクリヤすれば高川山(975.7m)、12時30分。

美しい富士山を見られる山として最近人気上昇している山だけに、頂上は中年の団体がいくつか入っていて騒々しい。残念ながら富士山は雲の中に隠れて見えない。鹿留山、御正体山、三ツ峠山など御坂の山は良く見える。(下写真：高川山頂上から南大菩薩方面を望む)



あまりゆっくり休んでいる時間もないので、サンドウィッチと牛乳の昼食をそそくさと済ませて、12時45分下山開始。往路を戻る途中でサクラシメジの落し物(キノコ採りの忘れ物かも?)を見つけて、いただき。

ということは何かあるのかも・・・と気を配りながら下ったら少々ながら収穫にありつくことができた。田野倉バス停下に13時45分帰着。大急ぎで山中湖へ向かい、ユニシス山中湖マラソン大会に合流。

平成8年10月20日

天気は晴、9時に山中湖寮を出発。大月へ出て国道20号線を西へ進み笹子へ。笹子トンネルの手前の追分を左折して奥野沢川沿いに南下。

リニヤモーターカー実験線用のものと思われる変電所の前が林道の終点になっている。

9時50分車を適当な所へ止めて身支度を整え、10時05分に出発。かなりしっかりとした標識が建っていて驚いた。唐松林なのでキノコを期待したが、10月も下旬になり少々気温が下がり始めたせいしか少しだけしか収穫できなかった。途中下って来る二人組とすれ違ったが、あまり人の声のしない静かな山歩きができる。清八峠11時25分、正面の三ツ峠山を楽しみながら小休止。

## 踏 み 跡 <My Mountains>

本社ケ丸（ほんじゃがまる 1630.8m）11時51分。着いた途端に南面の谷間から霧が上がってきて、気温が下がり霧の海になってしまった。北側は大菩薩と奥秩父が、西側には甲府盆地がちゃんと見えているのに。



鳳凰三山と八ヶ岳は頭を雲に突っ込んで裾野岳を見せている。寒くていられないぐらいの急激な気温の低下のため、食事だけですぐに下山することにした。（左写真：本社ケ丸三角点）

12時21分出発。日当たりの良い温かな場所を見つけたら休憩の取り直しをしたいものだと思いながら下り始めると、北面も同様に霧の中に没してしまった。

清八峠12時41分。もはや景色を楽しむことは諦めるしかない。

足元をキョロキョロ、キノコを探しながら歩くことにした。変電所の車デポ地点に14時11分に帰着。付近の林に入ってイグチを何本か収穫の後14時45分に出発。

帰り道は比較的スムーズな流れで、自宅帰着は18時だった。

高川山と本社ケ丸、富士を眺めるには絶好の山を二つ狙ったのだが、残念ながら富士は姿を見せてはくれなかった。又の機会に楽しみを残すのも山登りの醍醐味かもしれない（負け惜しみかな）。

以上